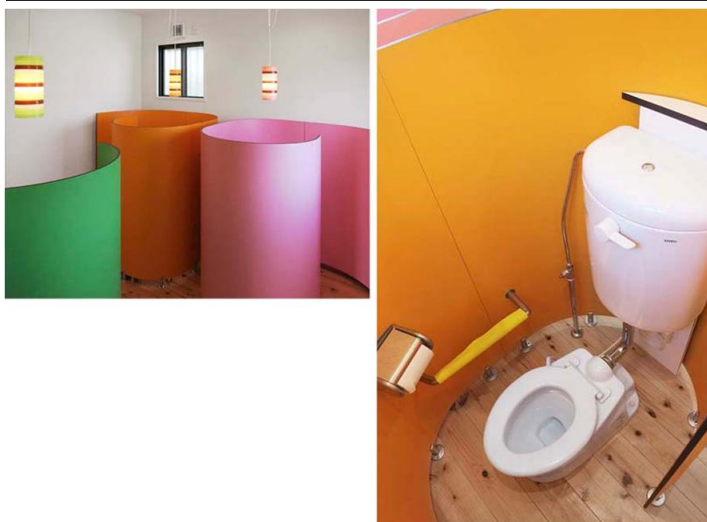


外観・2階図書室



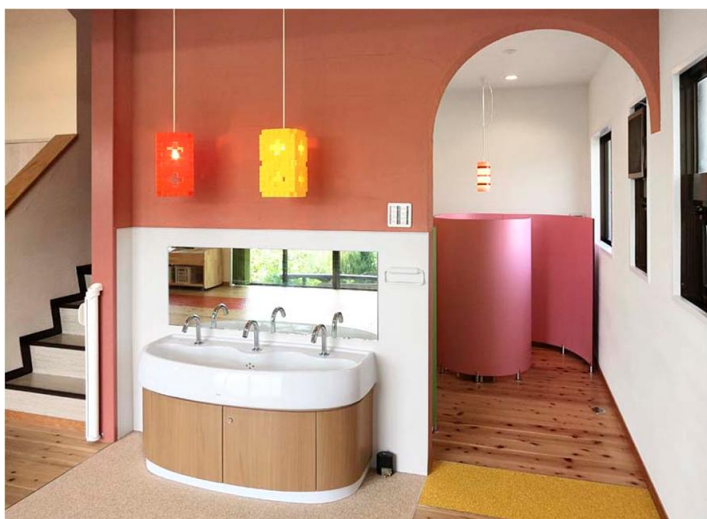
名古屋市のベッドタウンとして発展した北名古屋市に立地。延長保育や園行事の代休日や長期休暇中の預かり保育に利用するため、会議室であった右側の建物を改修。2階には図書室もある。

大便器ブース



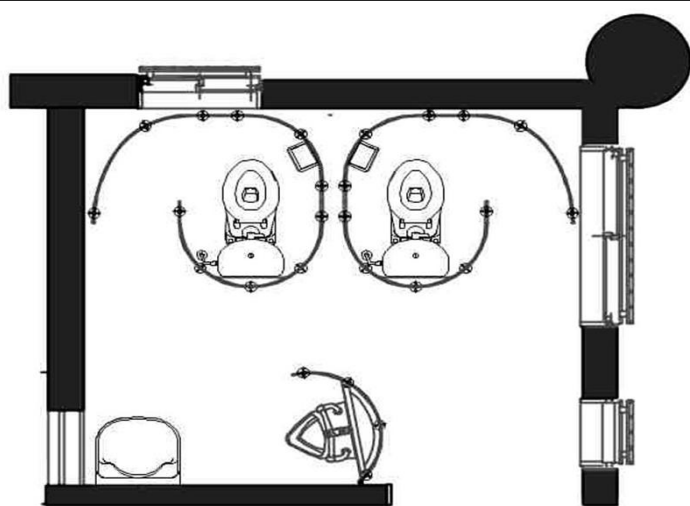
幼児用大便器を設置。キャンディーのような照明器具とともに、カラフルなインテリアブースが、園児に親しみが持たれるトイレ空間を、新しい発想で楽しく演出している。

保育室 手洗いコーナー



保育室に幼児用マルチシンクを設置。衛生面に配慮して、非接触で使える自動水栓を採用。保育室やトイレの床（光触媒コートを塗布）には、フローリングを採用し、温かみのある空間となっている。

トイレ図面



「子どもたちがトイレブースで手を挟まないようにしたい」という幼稚園側の要望から、ユニークなうずまき型のドアレスブースをデザイン。先生は、ブースの後ろ側からそっと見守ることができる。

小便器コーナー・マルチシンク



小便器コーナーもカーブした壁で囲われている。足元には光触媒の効果で、においや汚れを低減する、ハイドロセラ・フロアキッズを設置。清掃等に活用するマルチシンクの下には、コンパクトな収納を設置。

建築概要・水まわりの特長

名 称	西春幼稚園
所 在 地	愛知県北名古屋市西之保棒地37
施 主	学校法人 余合学園
設 計	株式会社アトリエユニゾン
竣 工 年 月	（改修）2016年2月

<トイレの特長>

1979年開園、幼児教育に実績のある西春幼稚園は、隣接した既存の会議室を預かり保育・延長保育で利用する園舎へと改修。保育室・トイレともに木や漆喰などの天然素材を使用したやさしい空間となった。「子どもたちがトイレのブースで手を挟まないようにしたい」という要望から、ドアレスでも視線を遮ることのできるうずまき状の大便器ブースが完成。扉のないブースは便器へのアプローチや先生の介助もスムーズとなり、園児達は「迷路みたい」と喜んでいる。カラフルなブースや照明器具により、楽しい雰囲気を実現した。